

【学生向け】

学生×地域つながる未来プロジェクト

大学生・大学院生

参加の手引



学生×地域
つながる未来
プロジェクト

(令和7年5月作成)

✿ 京都府





はじめまして!この度は、「学生×地域つながる未来プロジェクト」(以下「本プロジェクト」という。)の参加の手引を御覧いただきありがとうございます。

本プロジェクトは、地域活動団体(NPO法人やボランティア団体等)と大学生や大学院生(以下「学生」という。)がチームとなり、一緒に地域課題の解決に向けた活動に取り組むプロジェクトです。

この手引では、本プロジェクトに興味を持っている学生の皆様が、不安に感じていることや不明な点を少しでも解消できるよう、全体のスケジュールや活動時のポイント等を示しています。

はじめて地域活動に参加してみようと思っている人、入学を機に何か新しいことを始めてみたいと思っている人、京都の新たな魅力や課題をリアルな活動を通して知りたい人!是非、本プロジェクトに参加して、様々な方と出会い、一緒に素敵な京都をつくしましょう!

プロジェクトについて

プロジェクトについて.....	4
－ 概要.....	4
－ 特徴.....	4
全体スケジュール.....	5

募集概要

募集概要.....	8
－ 申込前の確認事項.....	8
－ 参加要件.....	9
－ 参加費.....	9
－ 交通費一部支給.....	9
－ ボランティア保険の加入.....	9
－ その他留意点.....	10

地域活動に取り組む際のポイント

地域活動に取り組む前に.....	12
－ 協働について.....	12
－ 対話について.....	12
－ ともにつくる.....	12
地域活動に取り組む際のポイント.....	13
－ ルール・約束・秘密を守る.....	13
－ 挨拶等のコミュニケーションを大事にする.....	13
－ 積極的に、かつ謙虚な姿勢で.....	13
－ 無理はしない.....	13
－ 事故やトラブルはすぐに京都府まで連絡を.....	13

その他

相談窓口.....	15
おわりに.....	16
参考文献.....	17

プロジェクトについて

プロジェクトについて

概 要

- ・本プロジェクトは、地域活動団体（NPO法人やボランティア団体など）と学生がひとつのチームとなり、一緒に地域活動に取り組むプロジェクトです。



- ・京都府内には、地域コミュニティを支える活動に日々取り組んでいる地域活動団体がたくさんあります。高齢化や担い手不足が進む現代社会の中で、このような地域活動が継続できるよう、幅広い世代の皆さんに地域活動を体験し、関わっていただきたいと考えています。
- ・そこで、「大学のまち」「学生のまち」と言われる京都府の特徴を活かし、学生と地域活動団体が、楽しく一緒に地域活動に取り組めるように京都府がコーディネートしています。

特 徴

本プロジェクトでは、初めて地域活動に参加する人でも参加しやすいように、次の3つの特徴を備えています。

① 交通費一部支給（詳細：11ページ）

- ・プロジェクト活動場所までの交通費を、京都府が一部負担します。
- ・京都府からの交通費支給がない団体もありますので、申込時に京都府HPを御確認ください。

② ボランティア保険費用を京都府が負担（詳細：11ページ）

- ・学生のボランティア保険加入費用を京都府が負担します。
- ・この保険では、本プロジェクトでの活動時に被った傷害や、第三者の身体や財物に損害を与えたことによる損害賠償責任を補償します。

③ いつでも京都府に相談できます！

- ・本プロジェクトに参加する団体は、京都府のヒアリング等を経て選考しており、不安や困りごとがあれば、いつでも京都府が相談等に応じますので、安心して活動に参加できます。



全体スケジュール

- ・本プロジェクトの全体スケジュールについては、次のとおりです。
- ・なお、当該年度の具体的な募集開始やスタートアップ交流会の日程等は、京都府HPを御確認ください。



◀ 本プロジェクトのメインページ(京都府HP)です。
ページ上部の「新着情報」欄に最新情報のリンクを随時掲載しています。

4月	中下旬	申込み	・京都府HPに、学生募集及び参加団体の情報を掲載します。 ・本プロジェクトに参加を希望する場合は、申込時の留意事項を確認し、必要事項を記載の上、申込フォームから提出してください。
5月	上中旬	チーム決定	・京都府が、チーム分けを行い、チームメンバーの決定・発表をします。 ・発表後、チームごとの顔合せ及び初回活動の日程調整を行います。
	下旬	チームごとの顔合せ	・学生と団体の顔合せの場合(原則、Zoomによるオンラインで1時間程度)を京都府が用意します。顔が見える関係を築き、活動をスムーズに開始することを目的として実施します。 ・併せて、本プロジェクトの説明も実施します。
6月	上中旬	プレ活動開始	・6月上旬から下旬を「プレ活動期間」とし、初回活動をこの期間に必ず実施し、団体の活動を経験します。当該年度の活動の目標をチーム全員で考える機会としています。
	下旬	スタートアップ交流会	・プレ活動を経て考えた、当該年度のチームの目標の発表・意思表示を行うとともに、他チームの発表を聞き、交流します。 ・本交流会は、プロジェクト全体における一体感の醸成や、今後の他チームとのコラボを行うきっかけとなる等、ネットワークを広げることを目的としています。
7月	上旬	本格活動開始	・各々のチームで、学生と団体が連携し、目標達成に向けて活動を進めていきます。 ・不安なことや不明な点等がある場合は、気軽に京都府担当者に御連絡ください。

7月 ～ 1月		相談会	・チームとしての活動が滞っている、どうすれば上手く団体とコミュニケーションがとれるか等、学生や団体が希望する場合に、適宜相談会を開催します。
		学生交流会	・他チームとの横のつながりを強化し、悩みや好事例を共有する場である、学生向けの「学生交流会」や、団体向けの「団体交流会」を適宜開催します。
1月	上旬	報告資料作成	・3月に開催予定の「ありがとう交流会（成果報告会）」では、チームごとに報告を行うため、2月下旬までにパワーポイントで報告資料の作成をお願いしています。 ・過去の報告資料を京都府HPに掲載していますので、参考に御覧ください。
▼ 令和6年度報告資料			
			
▼ 令和5年度報告資料			
			
▼ 令和4年度報告資料			
			
2月	中・下旬	団体活動満足度調査	・本調査は、今後の各団体の地域活動の向上のために意見を求めるもので、調査用のURLリンクから回答いただいた内容を、本人が特定できない形で団体へ共有します。
3月	上・中旬	ありがとう交流会 (成果報告会)	・これまでの活動を振り返り、学生と団体で互いに感想や感謝を伝え合う交流会を実施します。 ・事前に作成した報告資料を用いて、チームごとに発表します。
	下旬	活動終了	・3月末をもって活動が終了します。（本プロジェクトで加入するボランティア保険も3月末で終了） ・次年度も本プロジェクトに参加したい場合は、次年度の学生募集時に再度申し込むことが可能です。（事業の実施状況については、京都府HPを御確認ください。） ・京都府を通さずに、団体で引き続き活動したい場合は、団体担当者に直接御相談ください。

募集概要

申込前の確認事項

・本プロジェクトに参加する上で、必要となる同意事項がありますので、御確認ください。

□ 守秘義務

- ・個人情報等、外部に流出させてはいけない情報について、個人の携帯電話等からSNSなどに無断で写真を掲載したり、情報を漏洩する等の行為は行わないでください。

□ 個人情報の取扱い

- ・申込フォームに記載の個人情報は、本プロジェクトの実施にのみ利用します。
- ・氏名、大学名等は、本プロジェクトの実施結果等の公開を目的に、京都府HPに掲載することがあります。
- ・活動開始後の日程調整等のため、団体担当者に氏名、大学名、メールアドレス、電話番号、本人写真を共有します。

□ 欠席・遅刻時の連絡

- ・活動期間中は、団体と決定したスケジュールを守り、無断での欠席や遅刻は厳禁です。
- ・活動場所へは、時間に余裕をもって到着するように心がけ、欠席・遅刻する際は、速やかに団体担当者やチームのメンバーに連絡してください。
- ・事情によりチームを抜ける場合は、京都府及び団体担当者に必ず連絡してください。

□ リスクマネジメント

- ・本プロジェクトの活動中に、事故やトラブルが発生した場合は、ただちに京都府担当者に連絡してください。
- ・本プロジェクトに係るボランティア保険については、当該活動のみ対象となります。

□ 感染症対策

- ・活動場所により、マスク着用等の感染症対策が必要な場合がありますので、適宜、団体担当者の指示に従ってください。

□ チーム活動の停止

- ・活動の途中であっても、関係者に不利益が生じた場合は、状況に応じて、チーム活動を停止することがあります。



募集概要

参加要件

- ☐ 京都が好きで、京都ともっと関わりたい学生
- ☐ 地域活動に関心があり、活動終了後も京都のファンとして関わり続けたい気持ちがある学生
- ☐ Zoomなどのオンラインミーティング環境が整っている学生

参加費

- ・参加費は無料です。
ただし、現地での昼食代等、一部自費が発生する場合があります。

交通費一部支給

- ・参加学生の交通費支給については、次のとおりです。さらに詳細な内容は、参加時に改めて説明します。

【支給期間】

当該年度の活動開始日～当該年度の3月31日（交通費申請のメ切は、活動日の2週間前）

【支給の対象となる交通費】

- ・本プロジェクトにおけるチームでの活動日（京都府内での活動に限る）とし、事前に京都府に申請した場合の自宅※から活動場所までの交通費（対象期間中往復5回まで）

※「自宅」とは、本プロジェクト参加申込時に記載した自宅住所を指す。

自宅住所が京都府及び近隣府県（大阪府、兵庫県、滋賀県、奈良県）以外の場合は、「京都駅」から活動場所への移動にかかる交通費のみ対象

- ・京都府からの交通費支給がない団体もありますので、申込時に京都府HPを御確認ください。

ボランティア保険の加入

- ・参加学生のボランティア保険加入費用を京都府が負担します。
- ・大学やサークルにおいて参加したボランティア活動等、本プロジェクト以外で発生した傷害等は、補償対象外です。

その他留意点

- ☐ 京都府外の大学に通う学生も参加可能です。
- ☐ 募集人数は、1団体につき5名程度です。
- ☐ スケジュールは、変更する可能性があります。
- ☐ 応募多数の場合、希望するチームにならないこともあります。どのチームでの活動も新たな発見がありますので、様々な活動に意欲的な学生を求めます。

【友人同士での参加について】

- ・友人と同じチームで活動したい場合、申込時に「●●大学の○○さんと同じチームを希望します」等、希望内容を記載してください。可能な範囲で希望を考慮します。なお、御希望に添えない場合がありますので、予め御了承ください。

【同一グループ・サークルから複数人での参加を希望される場合】

- ・他大学の方々とも交流できるよう、同一グループ・サークルからの参加申込については、1チーム当たり3名以下に分散してください。

(複数名まとめての参加申込はできません。個人でそれぞれお申込みください。)

- ☐ 本プロジェクトとは別に、個人的に団体の活動に参加することは可能ですが、交通費について支給の対象となりません。(ボランティア保険については、補償範囲内)
また、定期券の区間については、原則、支給の対象となりません。活動日時点において、定期券が期限切れ等により使用できない場合は、活動日以前に京都府まで御連絡ください。

【対象となる交通費について】

- ・原則として、公共交通機関を利用した場合にかかるもの、移動にかかった実費額(京都府旅費条例に基づく額※)のみ対象
※実際に要した金額とは異なる場合があります。

地域活動に取り組む際のポイント

地域活動に取り組む前に

地域活動団体には、団体の活動の目的や、大切にしている想いがあります。地域活動に取り組む際には、そうした目的や想いをしっかりと理解し、誰／何のために活動するのか、団体の目的を達成するために一緒に何ができるのか、ということを考えながら活動するようにしましょう。よりよいプロジェクトにするために、京都府が大切にしていることを説明します。



協働について

地域活動において、「協働」がとても大切です。

「協働」とは、異なる主体が目標を共有して、対等に、協力しながら取り組むことです。

	協働	インターン	業務請負
定義	立場の異なる主体が、1つの目的に向けて協力して取り組む	業務の体験	納期までに仕様書通りに納品。費用が発生する
関係性	対等	その組織（会社等）の指示で動く	契約関係

活動に取り組む人々の世代・経験・属性が異なるからこそ、それぞれの強みを持ち寄ることで相乗効果が生まれます。

対話について

異なる立場の相手を理解するためには、丁寧なコミュニケーションが必要となります。

そこで重要なのが「対話」です。

地域活動団体、学生、京都府など多様な主体が関わり合う本プロジェクトでは、「対話」を重ね、自分たちとは異なる立場・年代の主体でも、お互いに各々の考え方を理解しようと努めることが大切だと考えています。

団体の方と世代が異なることで、少し遠慮してしまうこともあるかもしれませんが、「対等な仲間」として、お互いのニーズや想いが満たされる活動にするためにも、まずは思い切ってこんなことやってみよう！と素直に自分の気持ちを伝えてみましょう。

ともにつくる

大学のボランティアセンターや市民活動センター等、「大学生」や「地域活動」のニーズを把握している現場にお邪魔してヒアリングし、その意見等を参考に本プロジェクトを企画しています。

また、団体・学生からも、随時アイデアをもらいながら進めています。

例えば、団体同士・学生同士の交流ができる機会を新たに設けるなど、参加者の声を反映しながらブラッシュアップしています。



地域活動に取り組む際のポイント

- ・地域活動は、責任を伴います。自分の意思で始めた活動であり、様々な人と関わる活動ですので、以下のポイントに気を付けましょう！

ルール・約束・秘密を守る

- ・活動中に知り得た個人情報、本人の承諾なしに第三者（家族含む）に漏らさない、団体の指示やルールを守るなど、常識的な行動を心掛けましょう。
- ・万が一、遅刻や欠席をする場合は、必ず連絡をしてください。
- ・団体からの連絡には、早めに確認・返信するよう心掛けましょう。



挨拶等のコミュニケーションを大事にする

- ・団体や地域の方々に自分からすすんで挨拶をしましょう。
- ・分からないことや困ったときにはすぐに頼れるよう、連携を意識し、互いを尊重しながら、幅広い世代や様々な地域の方と交流をしましょう。



積極的に、かつ謙虚な姿勢で

- ・大切な連絡はメモを取るなどして、自分でできることを探し、積極的に活動してみましょう。
- ・善意の押し売りにならないように、相手に必要な手助けをして、学ぶ姿勢を忘れないようにしましょう。



無理はしない

- ・活動は無理をせず、試験期間や予定を考えながら計画的に行いましょう。
- ・活動中に体調が悪くなったり、自分には難しいことを頼まれたりしたときは、団体担当者にきちんと伝え、断ることも大切です。



事故やトラブルはすぐに京都府まで連絡を

- ・自分が事故や怪我、トラブルにあたり相手方の物を壊してしまったりすることもあります。トラブルがあった際は、必ず京都府まで連絡してください。



対話と協働を大切に、
楽しく地域活動に取り組もう！



その他

相談窓口

・本プロジェクトに関連する御相談・お問合せなどがあれば、お気軽に御連絡ください。

☐ 担当

京都府 文化生活部 文化生活総務課 府民協働係

☐ 住所

〒602-8570

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 旧本館1階

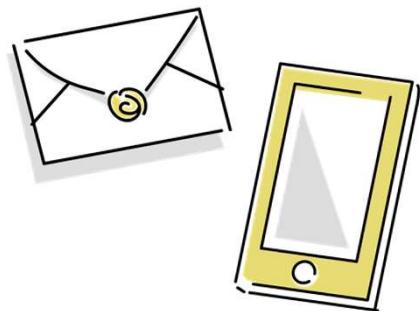
☐ 電話番号

075-414-4212

☐ メールアドレス

bunkaseikatsu@pref.kyoto.lg.jp

※件名に「学生×地域つながる未来プロジェクトについて」と御記入ください。



何か新しいことをやってみたい、始めてみたいという気持ちはあっても、なかなか一歩が踏み出せない。そんな皆様に、地域活動への一歩を踏み出す応援ができればと本手引を作成しました。

参加に当たり、もし不安なことがある場合は、お気軽に相談窓口まで御連絡ください。学生の皆様ならではの強みを活かして地域活動ができるよう、サポートします。

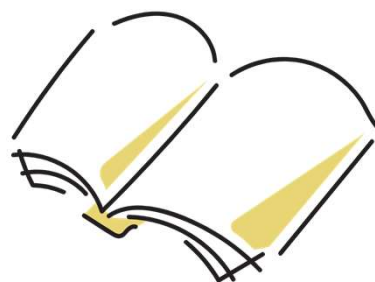
活動を行う中で、驚きや新たな発見、人とのつながりを実感できる地域は、まさに「ワンダーランド」！地域に飛び込んで、地域と共に新たな冒険と宝物を探しましょう！

皆様の申込みをお待ちしております。



参考文献

- 社会福祉法人京都府社会福祉協議会 ボランティア活動を始めよう Volunteer Handbook
<https://www.kyoshakyo.or.jp/tiikifukushi/hajimeyou/>
- 千葉県地域ボランティア事務局 【個人向け】ボランティア受入れガイドブック
<https://chiba-volunteer.jp/>
- 公立大学法人前橋工科大学研究・産学連携推進本部 地域貢献活動を行う際の心構え
https://www.maebashi-it.ac.jp/regional/about/post_61.html#gsc.tab=0



【学生向け】
学生×地域つながる未来プロジェクト
大学生・大学院生 参加の手引

令和7年5月作成
京都府 文化生活部 文化生活総務課 府民協働係
〒602-8570
京都市上京区下立売通新町西入藪之内町
TEL:075-414-4212
FAX:075-414-4230
Mail:bunkaseikatsu@pref.kyoto.lg.jp
